東海テレビの「ナイス2時！」

勢ぞろいした主婦タレント4人、左から岡本、豊原、竹村、犬養のみなさん

東海テレビの午後のワイドショー「ナイス2時！」（月―金）に、主婦タレント4人が日替わりで出演、高井一アナと司会を担当している。落語家や、俳優の妻あり、占術師あり……。だが、子育ての悩みや喜び、仕事と家事の両立の苦しみは、ほかの仕事を持つ主婦と全く同じ。4人が集まると、話は尽きない。13日の母の日を前に、ママさんタレント4人の井戸端会議――。

主婦タレント井戸端会議

仕事をセーブして ウチがやはり大事

岡本

豊原

岡本たか子さん（火曜担当）

昭和19年12月生まれ。長崎県壱岐出身。華頂短大卒業後、吉本新喜劇に入団。1年後、落語家の笑福亭仁鶴と結婚。ラジオ、テレビの司会で活躍。子供はいない。

――みなさん、主婦でお仕事をなさってるわけですが、両立の秘けつは？

岡本　結婚して三年くらいは主婦業に専念してたんですけど、だんなさんがすごく忙しくなって……。さびしくて私だんだん文句いうようになったんです。ちょうどその時、ラジオの仕事があって。だいたい私が仕事するのを好まない夫なんですけどシブシブ。

――今もシブシブですか。

岡本　いいえ、何にも。今は私の方が強いし、あの人素直な人ですから。「妻たちの思秋期」とか、いろんな本出てるし、新聞や雑誌も女たちのこといろいろ書いてくれるでしょう。おかげで、最初は〝そんなもん〟いってましたが、〝それはお兄さん（仁鶴のこと）違う。女性は心の底にさみしい風船があって〟とコンコンと説いていったわけです。一時仕事やりすぎましたけど今は週二本までゆうんとセーブしてます。

――豊原さんはこの仕事長いですね。

豊原　やめようやめようと思ってるうちにズルッと来ちゃったの。学生時代に夫と知り合って、結婚するのが人生第一の目的で、生活のために就職したんですよ。秘けつといえば、できないことはやらないことかな。一番大事なのがウチで、次が仕事だから、ずっと日帰りの仕事だけしてきたんですよ。絶対一緒に朝食をとって、子供のお弁当を作ると決めてたんです。

竹村　お弁当を毎日、というのは、すごいですね。

犬養　私は普通の人のケースとは逆で、遅い結婚をしてから仕事を始めた。

――では両立は文句ないの？

犬養　ええ。順序が逆だったからこういうペースと思ってやってきた。二歳の女の子がいますが、自分の時間がないでしょう。新幹線で往復する二時間ずつがものすごく貴重なの。子供や亭主の声もきこえないし（笑い）。ウチの主人、妻の立場でみると夫として零点だけど、ものすごくいい父親なんです。土曜日に朝早い大阪の仕事があり、前日から泊まり込むんですけど「花の金曜日に飲みにもいかず、ひたすら子供をみている」って、いばってます。夫立ち会い出産でしたから、子供に対する愛情が違うっていうのね。